

所 信 表 明

第2副地区ガバナー立候補者

菟原 義孝

クラブ歴50年を迎えて、近年地区や単位クラブの変わりように驚きを覚えるものです。

会員数の減少はもとより、会員のクラブに対する認識度、それらに対応する指導力の低下など、考慮すべき時に来ていると思われまます。

例えば、地区の委員会にしても、どんな事をするのか、理解するまでもなく過ごしている会員が大半のような気がしています。

そのために、地区の委員会はキャビネット（神戸）に呼び寄せ開催する他にゾーンに出向き、ZC 主導で単位クラブから出席者を募り、開催する方がいいのではないかと考えます。

問題はやはり会員増強だと思います。これも地区段階で呼びかけるだけでなくゾーンにおろし、ZC とキャビネットが一体となって、取り組まればと考えます。

1例として、私が初めて地区にゾーンチェアマン（当時）として出ている時、時のガバナーから20名以下のクラブを会員増強して20名以上にしようと言われ、責任を感じ毎月ゾーン会議を開催し、口うるさく指導したものです。そこではクラブ会長幹事さん同士が増強について意見交換し合う場にもなっており、結果成功しゾーンに20名以下のクラブは4月の年次大会までなくなりました。

また、増強に関しては入会した会員に、今後会員を最低一人は入会を、会長になれば一人を入会させなさいと言われ守って実行したものです。

このように会員増強は言葉だけでなく、実行に移すように活動すべきではないかと思っています。